

2023年度 基礎研修Ⅱスケジュール

…課題(事前・中間・事後)
 …eラーニング視聴
 …集合研修(オンライン:Zoom)

(2023年6月10日時点)

※下記注意事項等は、受講者募集時と一部変更となっておりますので、ご注意ください。
 別途配布している「工程表」に示している時期を目安に、課題の作成やeラーニングの視聴をお願いします。

科目群	科目名	形式	講師等	日程	時間	注意事項	備考	
ソーシャルワーク理論系科目1群	ソーシャルワーク理論系 e-ラーニング	① 相談援助の視座と展開過程	eラーニング視聴	(公社)新潟県社会福祉士会生涯研修センター運営委員 伊藤裕輔	自宅学習 修了証提出締切 2023年 5月19日	講義90分 テスト	●e-ラーニング視聴後に、修了証をメールに添付して提出	
		② 実践のためのアプローチ	eラーニング視聴			講義90分 テスト		
		③ 自立生活支援とコミュニティソーシャルワーク	eラーニング視聴			講義90分 テスト ④e-ラーニング 修了テスト		
	0 オリエンテーション	説明(15分)	生涯研修センター運営委員	2023年 5月27日(土) Zoomにて	9:30~9:45			
	ソーシャルワーク理論系 集合研修1	1 相談援助の視座と展開過程	e-ラーニング 振り返り(10分) グループ討議(90分)		(公社)新潟県社会福祉士会生涯研修センター運営委員 伊藤裕輔	9:45~11:25	●予習として、「基礎研修Ⅱワークブック」のP10~11を事前に読んでおいてください。 ●この研修は、上記ソーシャルワーク理論系 e-ラーニング講座①修了証の提出ができないと受講できません。	
	ソーシャルワーク理論系 集合研修2	2 実践のためのアプローチ	e-ラーニング 振り返り(10分) グループ討議(90分)		生涯研修センター運営委員 稲田 泰紀	12:30~14:10	●予習として、「基礎研修Ⅱワークブック」のP14を事前に読んでおいてください。 ●この研修は、上記ソーシャルワーク理論系 e-ラーニング講座②修了証の提出ができないと受講できません。	
	ソーシャルワーク理論系 集合研修3	3 自立生活支援とコミュニティソーシャルワーク	e-ラーニング 振り返り(10分) グループ討議(90分)		生涯研修センター運営委員 稲田 泰紀	14:20~16:00	●予習として、「基礎研修Ⅱワークブック」のP17を事前に読んでおいてください。 ●この研修は、上記ソーシャルワーク理論系 e-ラーニング講座③④修了証の提出ができないと受講できません。	
	ソーシャルワーク理論系 事前課題	【7 実践事例演習】事前課題 事前学習資料(基礎研修ⅡワークブックP21~40)を読み、社会福祉士取得を目指している学生にソーシャルワーク展開過程を説明するためのレジュメを作成してください。 ○レジュメはA4用紙1枚~2枚。配布用資料としてまとめること。レジュメの先頭に、受講者番号、受講者氏名を記載すること。 ○15分で発表することを想定してまとめること(発表においてプロジェクター等の機材は使用しない)			自宅学習 課題提出締切 2023年 6月16日 メールにて提出		●「基礎研修Ⅱワークブック」P20参照 ●作成した課題はメールで提出し、ソーシャルワーク理論系集合研修4当日に手元にも準備すること	※課題の参考様式は当会ホームページの「注目情報」からダウンロードできます。 ※参考様式を使用せず作成しても結構です。
	ソーシャルワーク理論系 集合研修4	4 実践事例演習	演習(360分)	(公社)新潟県社会福祉士会生涯研修センター運営委員 早川義明・伊藤裕輔 稲田泰紀	2023年 6月24日(土) Zoomにて	9:30~17:00	●この研修は、【ソーシャルワーク理論系集合研修1~3】を受講済み、かつ、上記ソーシャルワーク理論系事前課題を提出できないと受講できません。	
	※以下の研修は、前述の【ソーシャルワーク理論系集合研修1~4】を受講できなかった場合でも受講できる。 ※地域系科目、人材育成系科目、権利法系科目は開催順番を入れ替えてもOK。ただし、科目ごとにまとまった形で開催すること。							

地域開発・政策系科目1群	地域開発・政策系 事前課題1	【5 社会資源の理解と社会資源開発】事前課題 ① 所属組織が所在する地域の特性について調べ、地域特性から考えられる住民生活の特徴について800字程度のレポートにまとめてください。(レポートの作成にあたっては、調べた地域名とその地域特性を文頭で記載してください。) ② 所属組織が所在する地域にある社会資源について調査し、マップ(視覚化できるものA4サイズで1枚)を作成してください。また、住民等にとって不足していると思われる社会資源や、今後必要と思われる社会資源について考察し、800字程度のレポートにまとめてください。			自宅学習 提出締切 2023年 8月11日 メールにて提出	●「基礎研修Ⅱワークブック」P82参照 ●作成した課題はメールで提出し、地域開発・政策系集合研修1当日に手元にも準備すること	※課題の参考様式(原簿用紙)は当会ホームページの「注目情報」からダウンロードできます。
	地域開発・政策系 事前課題2	【7 地域における福祉政策と福祉計画】事前課題 ① 所属組織が所在する自治体で、現在策定されている地域福祉計画などの福祉計画について、どのようなものがあるか調べてみましょう。調べた内容をもとに、地域における自組織の役割について1000字程度のレポートにまとめてください。(レポートの作成にあたっては、調べた自治体名とどのような福祉計画が策定されていたかについて文頭で記載してください。) ② 所属組織が所在する地域の住民福祉活動やボランティア活動の実態や課題等について考察し、800字程度のレポートにまとめてください。			自宅学習 提出締切 2023年 8月11日 メールにて提出	●「基礎研修Ⅱワークブック」P89参照 ●作成した課題はメールで提出し、地域開発・政策系集合研修1当日に手元にも準備すること	※既定の字数で作成してあれば原簿用紙形式でなくてもOKです。
	地域開発・政策系 e-ラーニング	② 社会資源の理解と社会資源開発	eラーニング視聴	(公社)新潟県社会福祉士会生涯研修センター運営委員 稲田 泰紀	自宅学習 修了証提出締切 2023年 8月26日	①視聴前チェック 講義90分 テスト	●上記「地域開発・政策系科目事前課題1・2」をすべて提出後に視聴のこと ●e-ラーニング視聴後に、修了証をメールに添付して提出
		③ 連携システムのあり方とネットワーク構築	eラーニング視聴			講義90分 テスト	
		④ 地域における福祉政策と福祉計画	eラーニング視聴			講義90分 テスト	
		⑤ 社会福祉調査の方法と実際	eラーニング視聴			講義90分 テスト ⑥e-ラーニング 修了テスト	
	地域開発・政策系 集合研修1	5 社会資源の理解と社会資源開発	e-ラーニング 振り返り(10分) グループ討議(90分)	2023年 9月3日(日) Zoomにて	9:30~11:10	●この研修は、地域開発・政策系事前課題1・2を提出し、かつ、地域開発・政策系 e-ラーニング講座②~⑥修了証の提出ができないと受講できません。 ●地域開発・政策系集合研修1~3を分けて開催し、その間に他の群の科目の集合研修をさそんで実施することはできません。	
	地域開発・政策系 集合研修2	6 連携システムのあり方とネットワーク構築	e-ラーニング 振り返り(10分) グループ討議(90分)		11:15~13:55 昼休憩60分含む		
	地域開発・政策系 集合研修3	7 地域における福祉政策と福祉計画	e-ラーニング 振り返り(10分) グループ討議(90分)		14:00~15:40	●この研修は、前述の【ソーシャルワーク理論系集合研修1~4】【実践評価・実践研究系集合研修1~4】【人材育成系集合研修1】で受講できなかったものがある場合でも受講できる。	
	地域開発・政策系 集合研修4	8 社会福祉調査の方法と実際	e-ラーニング 振り返り(10分) グループ討議(90分)		15:45~17:25		
地域開発・政策系 事後課題(修了レポート)	【8 社会福祉調査の方法と実際】事後課題(修了レポート) ① 所属組織が所在する地域について、「地域における福祉政策と福祉計画」の科目において福祉計画や住民活動、ボランティア活動等に関して学習し考察した内容をもとに、テーマを定め、実際に調査を行ってください。 ② 実施した調査結果をレポートにまとめ、地域の実情や調査結果を第三者へ説明できるようなプレゼンテーション用の資料を作成してください。 ※課題の詳細は「基礎研修Ⅱワークブック」を確認すること。			自宅学習 課題提出締切 2023年 12月22日 メールにて提出		●「基礎研修Ⅱワークブック」P95~96参照	

科目群		課目名	形式	講師等	日程	時間	注意事項	備考	
権利擁護・法学系科目Ⅰ群	権利擁護・法学系 e-ラーニング	① 社会福祉における法Ⅰ	eラーニング視聴		自宅学習 修了証提出締切 2023年 10月13日	講義90分 テスト	●e-ラーニング視聴後に、修了証をメールに添付して提出		
		② ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅰ	eラーニング視聴			講義90分 テスト			
		③ 社会福祉における法Ⅱ	eラーニング視聴			講義90分 テスト			
		④ ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅱ	eラーニング視聴			講義90分 テスト			
	権利擁護・法学系 集合研修1	9 社会福祉における法Ⅰ	e-ラーニング 振り返り(10分) グループ討議(90分)	新潟県社会福祉士会理事・ ばあとなあ新潟会員 本間奈美 氏	2023年 10月21日(土) Zoomにて	9:30～11:10	●この研修は、権利擁護・法学系 e-ラーニング講座①～④修了証の提出ができないと受講できない。 ●この研修は、前述の【ソーシャルワーク理論系集合研修1～4】【実践評価・実践研究系集合研修1～4】【地域開発・政策系集合研修1～4】【人材育成系集合研修1】で受講できなかったものがある場合でも受講できる。 ●権利擁護・法学系集合研修1～4を分けて開催し、その間に他の群の科目の集合研修を皆さんで実施することはできない。		
	権利擁護・法学系 集合研修2	10 ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅰ	e-ラーニング 振り返り(10分) グループ討議(90分)			11:15～13:55 昼休憩60分含む			
	権利擁護・法学系 集合研修3	11 社会福祉における法Ⅱ	e-ラーニング 振り返り(10分) グループ討議(90分)			14:00～15:40			
	権利擁護・法学系 集合研修4	12 ソーシャルワークと権利擁護の視点Ⅱ	e-ラーニング 振り返り(10分) グループ討議(90分)			15:45～17:25			
人材育成系科目Ⅰ群	人材育成系 e-ラーニング	② スーパービジョンとは	eラーニング視聴		自宅学習 修了証提出締切 2023年 11月3日	①視聴前チェック 講義120分 テスト	●e-ラーニング視聴後に、修了証をメールに添付して提出		
		③ スーパービジョンのモデルセッションを見る	eラーニング視聴			講義120分 テスト			
	人材育成系 集合研修1	13 スーパーバイザー体験	e-ラーニング 振り返り(30分) 演習(120分)	認定社会福祉士認証・ 認定機構登録スーパー バイザー	2023年 11月11日(土) Zoomにて	9:30～12:00	●この研修は、人材育成系 e-ラーニング講座②～③修了証の提出ができないと受講できない。 ●この研修は、前述の【ソーシャルワーク理論系集合研修1～4】【実践評価・実践研究系集合研修1～4】で受講できなかったものがある場合でも受講できる。		
実践評価・実践研究系科目Ⅰ群	実践評価・実践研究系 e-ラーニング	② 実践研究の意義と方法	eラーニング視聴		自宅学習 修了証提出締切 2023年 12月1日	①視聴前チェック 講義90分 テスト	●e-ラーニング視聴後に、修了証をメールに添付して提出		
		③ 実践研究のための記録	eラーニング視聴			講義90分 テスト			
		④ 実践評価の方法	eラーニング視聴			講義90分 テスト			
	実践評価・実践研究系 集合研修1	14 実践研究の意義と方法	e-ラーニング 振り返り(30分) グループ討議(90分)	国際こども福祉カレッジ 廣川真之輔 氏 (当会会員)	2023年 12月10日(日) Zoomにて	9:30～11:30	●この研修は、実践評価・実践研究系 e-ラーニング講座②～④修了証の提出ができないと受講できない。		
	実践評価・実践研究系 集合研修2	15 実践研究のための記録	e-ラーニング 振り返り(30分) グループ討議(90分)			11:35～14:35 昼休憩60分を含む			
	実践評価・実践研究系 集合研修3	16 実践評価の方法	e-ラーニング 振り返り(30分) グループ討議(90分)			14:40～16:40			
	実践評価・実践研究系 事前課題	【『17 実践研究発表の方法』事前課題】 自身のソーシャルワーク実践について、日本社会福祉士会全国大会・社会福祉士学会(分科会)発表の申込をすることを想定し、指定のフォーマットに基づいて模擬的な社会福祉士学会「個人発表」・「自主企画シンポジウム」発表共通申込書、「個人発表」分科会発表申込書(ともに指定様式)及び「個人発表」分科会発表レジュメ(発表要旨原稿/A4版・縦2枚)を作成してください。				自宅学習 提出締切 2023年 12月28日 メールにて提出		●当会で設定している課題内容は「基礎研修Ⅱワークブック」P165～172の説明と若干異なります。ご注意ください。 ●作成した課題はメールで提出し、実践評価・実践研究系集合研修4当日に手元に準備すること	※課題様式は当会ホームページの「注目情報」からダウンロードできます。
	実践評価・実践研究系 e-ラーニング	⑤ 実践研究発表の方法	eラーニング視聴		自宅学習 修了証提出締切 2024年 1月5日	講義70分 テスト ⑥e-ラーニング 修了テスト	※上記、実践評価・実践研究系科目事前課題提出後に視聴のこと ●e-ラーニング視聴後に、修了証をメールに添付して提出		
	実践評価・実践研究系 集合研修4	17 実践研究発表の方法	e-ラーニング 振り返り(30分) 演習(120分) プレゼン(120分)	国際こども福祉カレッジ 廣川真之輔 氏	2024年 1月14日(日) Zoomにて	9:30～15:15 昼休憩60分含む	●この研修は、【実践評価・実践研究系集合研修1～3】を受講済みで、実践評価・実践研究系事前課題を提出し、かつ、実践評価・実践研究系 e-ラーニング講座⑤～⑥修了証の提出ができないと受講できない。		
		18 基礎研修Ⅲのご案内	説明(15分)	生涯研修センター運営 委員		15:15～15:30		※事務連絡(基礎研修Ⅲに関する説明等)	
実践評価・実践研究系 事後課題(修了レポート)	【『17 実践研究発表の方法』事後課題(修了レポート)】 集合研修4「17 実践研究発表の方法」での学びをふまえて、事前課題で作成した模擬的な分科会発表レジュメ(発表要旨原稿/指定様式)を見直し、推敲し、再度提出してください。 なお、実践評価系集合研修4のグループワークで、誰かからどんな指摘を受け、それを視覚にどんな修正を入れたのかを別紙にまとめて、併せて提出してください。				自宅学習 提出締切 2024年 2月16日 メールにて提出		●当会で設定している課題内容は「基礎研修Ⅱワークブック」P165の説明と若干異なります。ご注意ください。 ●課題の参考様式は当会ホームページの「注目情報」からダウンロードできます。		